

児童用iPadのOSアップデートフロー

児童用iPadのOSアップデートフローを確認しましょう

ご家庭で対応していただくこと

①ストレージ（容量）に空きが十分あること→iPadストレージを確認してください。



iPadOS15.1へのアップデートには
6GB程度の空き容量が必要です。

ストレージが不足している場合には
不要な写真やビデオ等のデータを
削除し、6GB以上の空き容量を
確保してください。

※ビデオは容量が非常に大きいです。
不要なビデオを整理することでストレージに空きができます。



ご家庭で対応していただくこと

②必要に応じて、iPad内データのバックアップを取ってください。

万が一、アップデートに失敗すると、iPad内のデータが消えてしまう可能性があります。

⇒バックアップをとる場合は、別添のデータアップロード手順書を確認してください。

家庭にWi-Fiがある場合

家庭でOSのアップデートを実施

OSアップデート手順書を参考に各家庭でアップデートを実施してください。

家庭にWi-Fiがない場合

学校でOSのアップデートを実施

学校の指定日に家庭で使用しているiPad充電器を学校に持参

学校のWi-Fiに接続してアップデートを実施します。
※中学年以上については、児童が操作してアップデートすることも可能
※アップデート後のバックアップデータの削除は家庭で実施